

研究実績

血液内科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
好酸球増多に伴う多発性脳梗塞を発症した1例	笹 優輔、矢萩 裕一、長尾 陸、服部 大樹、山崎 博之	第12回川口医学会総会	川口	2018. 5.26
多発性嚢胞腎により透析中の患者に合併したAPLに対し、ATRA+ATO併用療法を施行し完全寛解を達成した一例	長尾 陸、矢萩 裕一、細羽 梨花、瓜生 英樹、服部 大樹、桃木 真美子、山崎 博之	日本血液学会関東甲信越地方会	所沢	2018. 7.14
右心房に突出する腫瘍性病変を形成したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫症例	佐久間 克也、矢萩 裕一、長尾 陸、山崎 博之、國本 聡	平成30年度第3回院内症例研究発表会	川口	2018. 9.12
直腸癌・糖尿病を合併した急性骨髄性白血病の治療について	長尾 陸	院内がんセンターボード	川口	2018.10.25
急性骨髄性白血病に直腸癌と糖尿病を合併した一例	朴 智加	院内がんセンターボード	川口	2018.10.25
再発・難治マントル細胞リンパ腫に対してallo前にIbrutinibを用いた1例	長尾 陸	第18回血液疾患フォーラム	東京	2018.10.27
Aeromonas Hydrophilaによる重症感染症を繰り返した骨髄異形成症候群(MDS)症例	関口 大樹	平成30年第5回院内症例研究発表会	川口	2019. 2.15
イブリンチニブによる前治療の後に同種骨髄移植を施行した再発マントル細胞リンパ腫	長尾 陸	日本血液学会関東甲信越地方会	東京	2019. 3.23
Aeromonas Hydrophilaによる重症感染症を繰り返した骨髄異形成症候群(MDS)症例	関口 大樹	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019. 2.24

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
妊娠11週に診断し低強度治療先行が奏効した縦隔原発大細胞型B細胞リンパ腫	服部 大樹、矢萩 裕一、瓜生 英樹、細羽 梨花、桃木 真美子、長尾 陸、山崎 博之	臨床血液	60(2):112~117,2019

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
骨髄増殖性腫瘍の診療について考える	矢萩 裕一	薬剤師のための血液疾患セミナー	川口	2018. 6. 1
MR5.0は得られているがポストニブの下痢の対応に難渋している症例	矢萩 裕一	CML Web Case Conference	つくば	2018. 6.21
多発性骨髄腫患者さんの背景にあるもの	矢萩 裕一	川口薬剤師学術講演会	川口	2018. 2.26
高齢者血液腫瘍の治療を考える	矢萩 裕一	第15回地域連携推進懇話会	川口	2018. 7.12
血液腫瘍治療と栄養	矢萩 裕一	平成30年度NST講演会	川口	2018.12.14

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
当院における急性骨髄性白血病に対する移植の実際	矢萩 裕一	South East Saitama Hematology Conference	越谷	2018.11. 6
再生不良性貧血の症例提示とディスカッション	矢萩 裕一	AA Case Discussion Seminar in Saitama	さいたま	2019. 3.12
未治療多発性骨髄腫の治療戦略	矢萩 裕一	The Best Treatment of Myeloma Workshop	越谷	2018. 7.13
多発性骨髄腫における治療戦略	矢萩 裕一	カイプロリスwebセミナー	さいたま	2019. 1.18

脳神経内科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
自伝的記憶障害を呈した孤立性逆行性健忘の1例 —自伝的意味記憶と自伝的エピソード記憶の回復過程—	佐藤 夏帆、坂本 佳代、久保 久美子、 石井 由起、田上 正茂、菅野 陽、荒木 俊彦、浅井 亨	第42回日本高次脳機能障 害学会学術総会	神戸	2018.12.6
認知機能検査から推定した臨床心理士所見と医師診断の 一致率	磯野 沙月、菅野 陽、三木 健司、 長沼 朋佳、荒木 俊彦、山崎 博之、黒 川 由紀子	第19回日本認知症ケア学会 大会	新潟	2018.6.18

呼吸科内科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
肺癌術後再発患者への免疫チェックポイント阻害薬による治 療中に中毒性表皮壊死症を呈した1例	辻田 智大、羽田 憲彦、高橋 昌五、生 沼 利倫	第642回内科学会関東地方 会	東京	2018. 6. 9
当院で経験したベンプロリズマブによる重篤な免疫関連有害 事象症例	羽田 憲彦、辻田 智大	第16回日本臨床腫瘍学会	神戸	2018. 7.20

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
肺癌術後再発患者への免疫チェックポイント阻害薬Pembrolizumabによる 治療中に中毒性表皮壊死症を呈した1例	辻田 智大、高橋 昌五、生沼 利倫、 羽田 憲彦	癌と化学 療法	45(11):1641-1644,2018
癌性胸膜炎と癌性胸膜炎を呈した進行期肺腺癌に対してアルブミン懸濁型 バクシキセルを含む化学療法にて良好な癌性胸膜炎の制御を得た1例	辻田 智大、黒沼 圭一郎、羽田 憲彦	癌と化学 療法	45(8):1181-1184,2018

腎臓内科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
血漿交換およびリツキシマブが奏功した混合型 クリオグロブリン血症性血管炎の重症例	伊藤 秀之、嶋田 啓基、戸崎 武、佐々木 峻也、 本多 佑、石川 匡洋、(横尾 隆)	第48回 日本腎臓学会東部 学術集会	東京	2018.10.21
早期に診断し著明な内皮細胞腫大を認めた TAFRO症候群の一例	嶋田 啓基、佐々木 峻也、(小池 健太郎)、 本多 佑、伊藤 秀之、石川 匡洋、(坪井 伸夫)、 (横尾 隆)	第48回 日本腎臓学会東部 学術集会	東京	2018.10.20
摂食障害と関連する腎障害の検討	丸本 裕和、佐々木 峻也、(坪井 伸夫)、 石川 匡洋、(小倉 誠)、(横尾 隆)	第61回日本腎臓学会学術総 会	新潟	2018. 6. 9
腹膜透析導入時における下剤内服の有無と腹 膜透析継続期間との関連性の検討	本多 佑、(松尾 七重)、(丸山 之雄)、 (中尾 正嗣)、(丹野 有道)、(大城戸 一郎)、 石川 匡洋、(横山 啓太郎)、(横尾 隆)	第63回日本透析医学会学術 集会・総会	神戸	2018. 7. 1
腹膜透析導入患者における便秘とtechnical survivalとの関連性の検討	本多 佑、(松尾 七重)、(丸山 之雄)、(中尾 正 嗣)、(丹野 有道)、(大城戸 一郎)、石川 匡洋、 (横山 啓太郎)、(横尾 隆)	日本腹膜透析医学会学術集 会・総会	徳島	2018.10. 7
Association between laxative use and technical survival in incident peritoneal dialysis patients	Yu Honda, (Nanae Matsuo), (Yukio Maruyama), (Masatsugu Nakao), (Yudo Tanno),(Ichiro Ohkido), Masahiro Ishikawa, (Keitaro Yokoyama), (Takashi Yokoo)	17th Congress of the International Society for Peritoneal Dialysis	vancouver, Canada	2018. 5. 7

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
腎不全の治療選択肢講座 ～腹膜透析とは? 血液透析とは?	石川 匡洋	市民公開講座 in 埼玉	川口	2018.11. 4

糖尿病内分泌内科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
妊娠糖尿病診断後の妊婦における、栄養指導前の栄養摂取量と指示栄養量との相違	前田 知恵子、金澤 康、芳野 多香子、五十嵐 智美、浮地 里佳子、澤木 千絵、仲 千尋、今村 美友希、茂木 由理恵、武井 鶴子、山崎 博之	第61回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2018.5.26
インスリン自己注射にて注射部位に局所的なアレルギー反応を呈した緩徐進行1型糖尿病の一例	山野邊 裕子、金澤 康、浮地 里佳子、澤木 千絵、仲 千尋、山崎 博之	第61回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2018.5.24
24時間持続血糖モニタリングシステムを用いたインスリンU-100とインスリンU-300の比較	浮地 里佳子、金澤 康、澤木 千絵、仲 千尋、山崎 博之	第61回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2018.5.24
持続血糖モニタリングシステムを用いた、妊娠糖尿病患者の産後血糖動態と耐糖能の解析	澤木 千絵、金澤 康、浮地 里佳子、仲 千尋、山崎 博之	第61回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2018.5.24
高アンモニア血症の是正で血糖コントロールが著明に改善した1例	田中 伸一、金澤 康、浮地 里佳子、澤木 千絵、仲 千尋、山崎 博之	第61回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2018.5.26

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
血糖コントロールの質を考慮したインスリン選択 ～Patient centered approachを目指して～	金澤 康	インスリン学術講演会	松本	2018. 5.14
血糖コントロールの質を考慮したインスリン選択 ～Patient centered approachを目指して～	金澤 康	真壁医師会学術講演会	茨城	2018. 5.28
2型糖尿病患者に対する「一歩先」の治療戦略 ～週1回GLP-1受容体作動薬のポジショニング～	金澤 康	最前線糖尿病治療フォーラム	川口	2018. 6.11
基礎インスリン、正しく選んでいますか？ ～似て非なる薬物効果とコストを考慮したアプローチ～	金澤 康	インスリン学術講演会 in 北九州	北九州	2018. 6.19
患者の将来を見据えた基礎インスリンの選択	金澤 康	インスリンWebストリーミング講演会	東京	2018. 6.21
糖尿病の考え方と最近の治療について	金澤 康	第5回大田網膜疾患セミナー	大森	2018. 7.12
2型糖尿病患者に対する「一歩先」の治療戦略 ～週1回GLP-1受容体作動薬のポジショニング～	金澤 康	GLP-1RA Discussion In Saitama	さいたま	2018.10. 1
基礎インスリン、正しく選んでいますか？ ～似て非なる薬物効果とコストを考慮したアプローチ～	金澤 康	インスリン療法セミナー	福井	2018.10. 9
糖尿病・糖尿病治療の実際 ～インスリン治療を通じて～	金澤 康	日本ベーリンガー社内講演	さいたま	2018.10.25
基礎インスリン、正しく選んでいますか？ ～似て非なる薬物効果とコストを考慮したアプローチ～	金澤 康	埼玉南部糖尿病フォーラム	川口	2018.11.12
血糖コントロールの質を考慮したインスリン選択 ～Patient centered approachを目指して～	金澤 康	Insulin Forum in 東葛	柏	2018.11.19
当院・当科における病診連携の現状 ～薬物治療を含めて～	金澤 康	地域医療連携ネットワーク	川口	2018.11.20
基礎インスリン、正しく選んでいますか？ ～似て非なる薬物効果とコストを考慮したアプローチ～	金澤 康	Seminar for Insulin Specialists	東京	2018.11.23
薬に頼らない糖尿病治療 ～「糖尿病学」と「糖尿病医療学」の間にあるもの～	金澤 康	第18回薬薬連携の会	さいたま	2018.12. 3
2型糖尿病患者に対する「一歩先」の治療戦略 ～週1回GLP-1受容体作動薬のポジショニング～	金澤 康	Diabetes & Incretin Seminar	前橋	2018.12. 5
2型糖尿病患者に対する「一歩先」の治療戦略 ～週1回GLP-1受容体作動薬のポジショニング～	金澤 康	GLP-1RA Discussion In 宇都宮	宇都宮	2018.12.11
CGMから見た基礎インスリン製剤の使い分け	金澤 康	Saitama Insulin Seminar	さいたま	2018.12.13

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
食事療法6(ポスターセッション)	金澤 康	第61回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2018. 5.24
特別講演	金澤 康	最前線糖尿病治療フォーラム	川口	2018. 9.25
一般演題	金澤 康	南埼玉CGMカンファレンス	川口	2018.10.11
特別講演	金澤 康	川口糖尿病治療講演会	川口	2018.10.16
講演 I	金澤 康	Diabetes&Incretin Seminar	さいたま	2019. 2.19
基調講演	金澤 康	糖尿病治療戦略講演会in川口	川口	2019. 3. 8
基調講演・特別講演	金澤 康	Takeda Diabetes Academy	川口	2019. 3.13

循環器科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
急性心筋梗塞治療中のステント内血栓症に対してアルゴロバンが有用であった1例.	黒沼 圭一郎	第52回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会	東京	2018. 5
潰瘍性大腸炎の増悪を契機に冠動脈ステント内血栓症と肺血栓塞栓症を同時期に発症し、抗血栓療法で治療し得た1例.	黒沼 圭一郎	第52回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会	東京	2018. 5
Correlation between Peripheral Oxyhemoglobin Concentration Changes during Vascular Occlusion Test measured by Near Infrared Spectroscopy and Epicardial Adipose Tissue Volume measured by Computed Tomography.	黒沼 圭一郎	The 46th annual meeting of the International Society of Oxygen Transport to Tissue (ISOTT)	Seoul	2018. 8
A Prospective assessment of relationship between peripheral near infrared spectroscopy using vascular occlusion test and body mass index in patients with or without statin therapy	川守田 剛	The 46th annual meeting of the International Society of Oxygen Transport to Tissue (ISOTT)	Seoul	2018. 9
A Prospective Assessment of Correlation between Near Infrared Spectroscopy with Vascular Occlusion Test and Epicardial Adipose Tissue using Computed Tomography	黒沼 圭一郎	American Heart Association (AHA) Scientific Sessions 2018	Chicago	2018.11
Major Determinants for the Progression of Renal Function, and Its Prognostic Impact in Japanese Patients with Atrial Fibrillation	黒沼 圭一郎	第83回日本循環器学会学術集会	横浜	2019. 3
新専門医制度における関連病院の役割	國本 聡	第550回日本大学医学会例会	東京	2018. 5.19
CMR アップデート : Large Trial	國本 聡	SCMR Japan WG Seminar 2018	東京	2018. 8. 4
ケースに学ぶ6_MRIを読む②拡張型心筋症	國本 聡	第66回日本心臓病学会	大阪	2018. 9. 7
ケースに学ぶ15_MRIを読む③心不全	國本 聡	第66回日本心臓病学会	大阪	2018. 9. 7
Can taking soda prior to myocardial perfusion imaging with Tl reduced extracardiac activity	須貝 昌之助	第58回日本核医学会学術集会	那覇	2018.11. 15~17

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
Different determinants of vascular and nonvascular deaths in patients with atrial fibrillation: A SAKURA AF Registry substudy.	Kuronuma K, Okumura Y, Yokoyama K, Matsumoto N, Tachibana E, Oiwa K, Matsumoto M, Kojima T, Hanada S, Nomoto K, Arima K, Takahashi F, Kotani T, Ikeya Y, Fukushima S, Itou S, Kondo K, Chiku M, Ohno Y, Onikura M, Hirayama A; SAKURA AF Registry Investigators.	J Cardiol	2019 Mar;73(3):210-217.
Application of Peripheral Near Infrared Spectroscopy to Assess Risk Factors in Patient with Coronary Artery Disease: Part 1.	Tsuyoshi K, Kuronuma K, Yagi T, Tachibana E, Sugai S, Hayashida S, Iso K, Iida K, Atsumi W, Kunimoto S, Suzuki Y, Tani S, Matsumoto N, Okuura Y, Sakatani K.	Adv Exp Med Biol	2018 (In press)
Application of Peripheral Near Infrared Spectroscopy to Assess Risk Factors in Patient with Coronary Artery Disease: Part 2.	Kuronuma K, Tsuyoshi K, Yagi T, Tachibana E, Sugai S, Hayashida S, Iso K, Iida K, Atsumi W, Kunimoto S, Suzuki Y, Tani S, Matsumoto N, Okuura Y, Sakatani K.	Adv Exp Med Biol	2018 (In press)
Usefulness of Dual-phase Snapshot 320-detector Computed Tomography for Detection of a Left Atrial Appendage Thrombus.	Kuronuma K, Matsumoto N, Suzuki Y, Makita A, Ashida T, Yokoyama K, Yoda S, Okumura Y.	Int Heart J	2019 Jul 12. doi: 10.1536/ihj.18-521. [Epub ahead of print]
Worsening renal function, adverse clinical events and major determinants for changes of renal function in patients with atrial fibrillation: a Japanese multicenter registry substudy.	Kuronuma K, Okumura Y, Yokoyama K, Matsumoto N, Tachibana E, Oiwa K, Matsumoto M, Kojima T, Haruta H, Nomoto K, Sonoda K, Arima K, Kogawa R, Takahashi F, Kotani T, Okubo K, Fukushima S, Itou S, Kondo K, Chiku M, Ohno Y, Onikura M, Hirayama A.; for the SAKURA AF Registry	Curr Med Res Opin	2019 Jul 17. doi: 10.1080/03007995.2019.1631597. [Epub ahead of print]
Identification of left ventricular chamber-like aneurysm related to cardiac sarcoidosis.	Shiba M, Kitano D, Kunimoto S, Hirayama A.	BMJ Case Rep	2018 Jun 17;2018. pii: bcr-2017-223910. doi: 10.1136/bcr-2017-223910.

著書

論文名	著者	書籍名	出版社名	発行年月
救急外来で遭遇する徐脈には何かがあるか?	磯 一貴・立花 栄三	medicina 2019-3	医学書院	422-425
器質的心疾患に心室頻拍を合併した症例	磯 一貴・永嶋 孝一	症例を読み解くための心臓病学 症例編	医薬ジャーナル社	16-20
発作性上室頻拍	磯 一貴	症例を読み解くための心臓病学 疾患編	医薬ジャーナル社	34-35
高周波アブレーション	磯 一貴	症例を読み解くための心臓病学 疾患編	医薬ジャーナル社	62-63

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
心不全の原因として虚血性而非虚血性心疾患の鑑別	黒沼 圭一郎	会長特別企画ケースに学ぶ-MRIを読む ④ 第66回日本心臓病学会学術集会	大阪	2018.9
「異常心電図」	國本 聡	臨床検査技師養成課程検査専攻 (埼玉県立大学2年生)	越谷	2018. 4.27
「心電図の基礎」	國本 聡	医学部(日本大学3年生)	東京	2018. 5. 7

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
講演I「Onco-Cardiology～血栓症の対応も含めて～」	國本 聡	がんと循環器を考える会	川口	2018. 7.18
ケースに学ぶ15_MRIを読む④心不全	國本 聡	第66回日本心臓病学会学術集会	大阪	2018. 7.19
一般演題	國本 聡	第19回循環器CTMR研究会	東京	2018. 7.20
Ablation Indexを用いたHigh Power and Short Duration Ablationの可能性	國本 聡	不整脈診療 Up to Date	さいたま	2018.11.19
PE037 CT MRI Myocardium	國本 聡	第83回日本循環器学会学術集会	横浜	2019. 3.30

消化器外科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
直腸癌低位前方切除術に対する経肛門的ドレーン留置例の検討	平本 悠樹、大樂 勝司、白井 祥陸、友利 賢太、飯田 智恵、船水 尚武、栗原 和直、中林 幸夫	第118回日本外科学会総会	東京	2018.4.5~7
直腸癌皮下転移の1例	石黒 尚子、平本 悠樹、大樂 勝司、白井 祥陸、友利 賢太、飯田 智恵、船水 尚武、栗原 和直、中林 幸夫	第118回日本外科学会総会	東京	2018.4.5~7
「高齢者に対する臍頭十二指腸切除術において術後在院期間は短縮するか」	白井 祥陸、船水 尚武、飯田 智恵、大樂 勝司、平本 悠樹、友利 賢太、中林 幸夫	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018.5.19~21
閉塞性大腸癌に対する術前減圧効果の比較検討	友利 賢太、大樂 勝司、白井 祥陸、平本 悠樹、飯田 智恵、船水 尚武、中林 幸夫	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018.5.19~21
術後14年目で再発を認めた胃癌の1例	森田 俊平、友利 賢太、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、船水 尚武、中林 幸夫	第104回日本消化器病学会総会	東京	2018.5.19~21
慢性胆嚢炎による特発性内胆汁瘻、胆石イレウスを生じた一例	武地 蒼太、飯田 智恵、大樂 勝司、白井 祥陸、友利 賢太、平本 悠樹、船水 尚武、栗原 和直、中林 幸夫	第12回川口市医学会総会	川口	2018. 5.26
術前に診断し得た巨大虫垂粘液嚢胞腫瘍の1例	加藤 廉、平本 悠樹、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、船水 尚武、中林 幸夫	第43回日本外科学系連合学会学術集会	東京	2018.6.21~23
同時性4多発大腸癌の1例	笹 優輔、平本 悠樹、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、船水 尚武、中林 幸夫	第43回日本外科学系連合学会学術集会	東京	2018.6.21~23
上十二指腸腸角上後壁潰瘍穿孔を経験した1例	庄司 泰城、平本 悠樹、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、船水 尚武、中林 幸夫	第43回日本外科学系連合学会学術集会	東京	2018.6.21~23
当院におけるLichtensten法の工夫	中林 幸夫、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、平本 悠樹、友利 賢太、船水 尚武	第16回日本ヘルニア学会学術集会	札幌	2018.6.29~30
Lichtensten法におけるセルフグリップメッシュ留置の工夫	中林 幸夫	第16回日本ヘルニア学会学術集会	札幌	2018.6.29~30
当院成人鼠径ヘルニア根治術における、膨潤麻酔法と硬膜外麻酔法の比較検討	原 圭吾、大樂 勝司、白井 祥陸、友利 賢太、平本 悠樹、船水 尚武、中林 幸夫	第16回日本ヘルニア学会学術集会	札幌	2018.6.29~30
当施設の鼠径部切開法における日帰り手術の現状	白井 祥陸、平本 悠樹、原 圭吾、大樂 勝司、友利 賢太、船水 尚武、中林 幸夫	第16回日本ヘルニア学会学術集会	札幌	2018.6.29~30
Geriatric Nutritional Risk Indexは臍頭十二指腸切除術後の臍液漏予測因子になりうるか？	船水 尚武、大樂 勝司、白井 祥陸、平本 悠樹、原 圭吾、友利 賢太、飯田 智恵、栗原 和直、中林 幸夫	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018.7.11~13
高齢者肝細胞癌に対する肝切除術の妥当性と安全性の検討	飯田 智恵、大樂 勝司、白井 祥陸、友利 賢太、平本 悠樹、船水 尚武、中林 幸夫	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018.7.11~13
腸上皮分化を伴う子宮内膜症由来の虫垂粘液嚢胞腫瘍の1例	外田 真暉、白井 祥陸、大樂 勝司、友利 賢太、平本 悠樹、飯田 智恵、船水 尚武、栗原 和直、中林 幸夫	第73回日本消化器外科学会総会	鹿児島	2018.7.11~13
後期高齢者の下部消化管穿孔手術症例の検討	平本 悠樹、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、船水 尚武、中林 幸夫	第73回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2018.11.9~10
内視鏡的アプローチが困難であった出血性大腸腺腫についての検討	佐々木 吾也、石田 航太、鎌田 哲平、堀内 堯、原 圭吾、友利 賢太、伊藤 隆介、栗原 和直、中林 幸夫	第36回埼玉県外科集談会	さいたま	2018.11.17
術前診断が困難であった胆嚢海綿状血管腫の1例	笈 雄三、船水 尚武、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、平本 悠樹、中林 幸夫	第80回日本臨床外科学会	東京	2018.11.22~24
未分化大細胞型リンパ腫寛解2年後にリンパ腫再発と鑑別を要した回盲部デスマイド腫瘍の1例	大畑 里実、船水 尚武、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、平本 悠樹、中林 幸夫	第80回日本臨床外科学会	東京	2018.11.22~24
盲腸後窩ヘルニアにより腸閉塞をきたした1例	船水 尚武、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、平本 悠樹、中林 幸夫	第80回日本臨床外科学会	東京	2018.11.22~24
経皮経肝膿瘍ドレナージにて治療し得た感染性肝膿瘍の1例	小林 萌、船水 尚武、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、平本 悠樹、栗原 和直、中林 幸夫	第31回日本外科感染症学会	大阪	2018.11.28~29
経皮経肝ドレナージおよびエタノール注入が奏功した感染性肝膿瘍の1例	大樂 勝司、船水 尚武、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、平本 悠樹、中林 幸夫	第31回日本外科感染症学会	大阪	2018.11.28~29
臍Solid pseudopapillary neoplasm (SPN) に対して腹腔鏡下臍尾部脾合併切除を施行した1例	水野 里香、原 圭吾、大樂 勝司、白井 祥陸、友利 賢太、平本 悠樹、船水 尚武、中林 幸夫	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡	2018.12.6~8
進行胃癌に対する当院の審査腹腔鏡手術適応基準の妥当性	大樂 勝司、船水 尚武、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、平本 悠樹、中林 幸夫	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡	2018.12.6~8
腸回転異常を伴う直腸癌に対して腹腔鏡下手術を施行した1例	船水 尚武、大樂 勝司、白井 祥陸、原 圭吾、友利 賢太、平本 悠樹、中林 幸夫	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡	2018.12.6~8
盲腸後窩ヘルニアの1例	石田 竜之、堀内 堯、鎌田 哲平、原 圭吾、石田 航太、友利 賢太、伊藤 隆介、中林 幸夫	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019. 2.24
当院成人鼠径ヘルニア根治術における、膨潤麻酔法と硬膜外麻酔法の比較検討	堀内 堯、原 圭吾、鎌田 哲平、柳 舜仁、石田 航太、伊藤 隆介、中林 幸夫	第4回埼玉ヘルニア研究会	さいたま	2019. 3. 2
経肛門的にキルシュナーワイヤーにて内容物の減圧を図り摘出可能であった直腸異物の1例	朴 智加、鎌田 哲平、堀内 堯、原 圭吾、石田 航太、友利 賢太、伊藤 隆介、中林 幸夫	第55回日本腹部救急医学会総会	仙台	2019.3.7~8

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
Geriatric nutritional risk index predicts surgical site infection after pancreaticoduodenectomy	Funamizu N, Nakabayashi Y, Iida T, Kurihara K	Mol Clin Oncol	2018 ;Sep;9(3):274-8
Laparoscopic and percutaneous repair of a large midline incisional hernia extending to the bilateral subcostal region:A case report	(Tsujinaka S), Nakabayashi Y, (Kakizawa N, Kikugawa R, Toyama N, Rikiyama T)	International Journal of Surgery Dase Report	2018;47:14-8
術前に消化管穿孔が疑われた腹腔内遊離ガス像を伴う子宮留膿症穿孔による汎発性腹膜炎の1例	船水 尚武、中林 幸夫	日外連合会誌	2018;43(2):285-90
成人腸回転異常を伴う急性虫垂炎に対して単孔式腹腔鏡下虫垂切除術を施行した1例	大樂 勝司、船水 尚武、中林 幸夫、(矢永 勝彦)	日外連合会誌	2018;43(4):639-43
腓頭部癌に合併したIgG4関連肺炎症性偽腫瘍の1例	船水 尚武、中林 幸夫、大樂 勝司、(矢永 勝彦)	日外連合会誌	2018;43(4):750-5
腹腔内遊離ガスを伴った化膿性肝膿瘍破裂の1例	大樂 勝司、船水 尚武、(矢永 勝彦)	日本外科感染症学会誌	2018;15(6):683-7
腎細胞癌術後16年目の腓転移に対し腹腔鏡下腓部分切除術を施行した1例	船水 尚武、佐藤 優希、大樂 勝司、飯田 智憲、中林 幸夫、(矢永 勝彦)	東京慈恵会医科大学雑誌	2018;133(4):55-9
経皮経肝膿瘍ドレナージにて治癒し得た感染性肝嚢胞の1例	小林 萌、船水 尚武、栗原 和直、中林 幸夫	東京慈恵会医科大学雑誌	2019;134(1):9-12
術後14年目に頸部リンパ節、多発骨転移再発を認めたStage IIIA胃癌の1例	船水 尚武、中林 幸夫、大樂 勝司、(矢永 勝彦)	日本外科系連合学会誌	2019;44(1):27-31
腹水細胞診陽性胃癌に対するSOX療法によりConversion Surgeryが可能となった1例	船水 尚武、小林 萌、大樂 勝司、平本 悠樹、友利 賢太、飯田 智憲、栗原 和直、中林 幸夫	癌と化学療法	2019;46(1):71-4

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
癌疼痛薬物治療	大塚 正彦	癌疼痛治療を考える会	さいたま	2018. 4.18
化学療法と並行した緩和ケアについて	大塚 正彦	南部医療圏緩和ケアフォーラム	川口	2018. 6.27
クロージングリマークス	大塚 正彦	南埼玉緩和ケア講演会	川口	2018.10.23
がん疼痛の対応について	大塚 正彦	川口薬剤師会	川口	2018.11.27

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
特別講演	大塚 正彦	第36回埼玉県外科集談会	さいたま	2018.11.17
胆嚢 良性1	中林 幸夫	第80回日本臨床外科学会総会	東京	2018.11.22
ワークショップ 腹腔鏡下腹壁ヘルニア修復術の新しい流れ	中林 幸夫	第31回日本内視鏡外科学会総会	福岡	2018.12. 8

乳腺外科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
術中迅速病理診断による断端評価の検討	関根 速子、中野 聡子、壬生 明美、船水 尚武、大塚 正彦、生沼 利倫	日本乳癌学会総会	京都	2018. 5.18
乳癌手術説明DVD視聴による知識習得と不安軽減への有効性について	目黒 絵美、新井 梨恵、秋山 弘樹、高野 千瑛、中村 啓範、滝沢 純子、柿沼 由加里、日下 香里、関根 速子、中野 聡子	日本乳癌学会総会	京都	2018. 5.18
当院におけるpalbociclibの使用経験	中野 聡子	第1回SAITAMA BREAST CANCER SYMPOSIUM	さいたま	2018. 8.24
特別企画 乳腺疾患のフィルムリーディング 2018	プレゼンターおよびコメンテーター； 中野 聡子、壬生 明美	超音波医学会総会 関東地方会	東京	2018.10.28
クラスター分析による高濃度乳房判定不一致の要因分析及対策	甲斐 敏弘、矢形 寛、二宮 淳、齊藤 毅、櫻井 孝志、中野 聡子、君塚 圭、洪 淳一、土田 拓治、田中 宏	日本乳癌画像研究会	大阪	2018.11.23
高濃度乳房の告知に関する現場の取り組みと現状 - 埼玉乳がん検診検討会報告	矢形 寛、甲斐 敏弘、二宮 淳、齊藤 毅、歌田 貴仁、廣瀬 哲也、洪 淳一、中野 聡子、足立 雅樹、大崎 昭彦	日本乳癌画像研究会	大阪	2018.11.23
トリプルネガティブ乳癌術後再発と対側乳房インプラント不完全抜去による感染を同時に呈した1症例	佐久間 克也、中野 聡子、井廻 良美、壬生 明美、大塚 正彦、生沼 利倫	日本乳癌学会関東地方会	さいたま	2018.12. 1
埼玉乳がん検診検討会活動報告2	矢形 寛、甲斐 敏弘、二宮 淳、齊藤 毅、歌田 貴仁、廣瀬 哲也、秦 怜志、洪 淳一、中野 聡子、足立 雅樹	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019. 2.24

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
Differentiating vacuum-assisted breast biopsy from core needle biopsy: Is it necessary?	S Nakano, Y Imawari, A Mibu, M Otsuka, T Oinuma	Br J Radiol	2018; 91(1092): 20180250
Breast cancer hormone receptor negativity, triple-negative type, mastectomy and not receiving adjuvant radiotherapy were associated with axillary recurrence after sentinel lymph node biopsy	Chikako Sekine, Satoko Nakano, Akemi Mibu, Masahiko Otsuka, Toshinori Oinuma, Hiroshi Takeyama	Asian Journal of Surgery	online

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
乳がんの個性とは? -サブタイプのお話-	中野 聡子	おひさま総会	川口	2018. 6. 2
マンモグラフィをより詳しく -高濃度乳房 徹底解剖-	中野 聡子	第4回川口プレストカンファレンス	川口	2018.11. 2

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
第2部 パネルディスカッション -川口市における乳癌検診の現況-	中野 聡子	第4回川口プレストカンファレンス	川口	2018.11. 2

心臓外科

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
循環器疾患に対する総合的「集学的」治療	大場 正直	南埼玉ハートチームカンファレンス	川口	2018.10.22

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
心臓、心筋疾患、その他	大場 正直	第178回日本胸部外科学会関東甲信越地方会	東京	2018.11. 3

呼吸器外科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
胸壁血管肉腫の1例	小林 萌、古市 基彦、古賀 守	第118回日本外科学会定期学術集会	東京	2018. 4. 6
気管狭窄を伴った気管支原性のう胞の1例	古市 基彦、古賀 守	第41回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	東京	2018. 5.25
特発性肺動脈拡張症を併発した肺癌の1手術例	古市 基彦、古賀 守	第59回日本肺癌学会学術集会	東京	2018.12. 1

小児外科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
入院中に発症した非還納性卵巣滑脱を伴う鼠径ヘルニア(出生体重<1,500g)の治療方針	黒部 仁	第55回日本小児外科学会学術集会	新潟	2018. 5.30
当院の精系水腫の手術 特に至適手術時期に関して	黒部 仁	第56回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会	金沢	2018. 6.28

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
Management of inguinal hernia with prolapsed ovary in very low birthweight infants during neonatal intensive care unit hospitalisation.	Kurobe M, (Harada A, Sugihara T, Baba Y, Hiramatsu T, Ohashi S), Otsuka M	J Paediatr Child Health.	55(2019)1359-1360

脳神経外科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
ワルファリン内服中の頭蓋内出血に対するPCCの使用経験	森 史、下田 健太郎、加納 利和、古市 眞	第59回埼玉県脳外科臨床研究会	さいたま	2018. 6.18
コイル塞栓術後に生じた親血管へのコイル逸脱の1例	下田 健太郎、森 史、加納 利和、古市 眞	第15回脳神経血管内治療学会関東地方会	東京	2018. 7.14
脳底動脈先端部動脈瘤に対する血管内治療の治療成績	古市 眞、森 史、下田 健太郎、加納 利和、(吉野 篤緒)	日本脳神経外科学会第77回学術総会	仙台	2018.10.10
ワルファリン内服中に発症した頭蓋内出血に対するプロトロンビン複合体の有用性	森 史、下田 健太郎、加納 利和、古市 眞、(吉野 篤緒)	日本脳神経外科学会第77回学術総会	仙台	2018.10.11
破裂脳動脈瘤に対するコイル塞栓術後の脳血管攣縮と転帰	下田 健太郎、森 史、加納 利和、古市 眞、(吉野 篤緒)	日本脳神経外科学会第77回学術総会	仙台	2018.10.11
急性期脳塞栓症に対する脳血管回収術 ステントリトリバーと吸引システムとの比較	加納 利和、森 史、下田 健太郎、古市 眞、(吉野 篤緒)	日本脳神経外科学会第77回学術総会	仙台	2018.10.11
未破裂脳底動脈瘤のコイル塞栓術後にステント内血栓を生じた経験からの考察	古市 眞	第18回東埼玉血管内治療倶楽部	さいたま	2018.11.10
時短を目指した脳血栓回収術 ステントかADAPTか？	神谷 光樹、稲原 裕也、下田 健太郎、加納 利和、古市 眞	第60回埼玉県脳外科臨床研究会	さいたま	2018.11.14
破裂脳動脈瘤に対するコイルリングとクリッピングの脳血管攣縮と転帰	下田 健太郎、森 史、加納 利和、古市 眞、(吉野 篤緒)	第34回日本脳神経血管内治療学会学術総会	仙台	2018.11.22
時短を目指した脳血栓回収術 ～ステントリトリバーとADAPTとの比較～	加納 利和、森 史、下田 健太郎、古市 眞、(吉野 篤緒)	第34回日本脳神経血管内治療学会学術総会	仙台	2018.11.22
脳底動脈先端部動脈瘤に対する血管内治療の治療成績	古市 眞、森 史、下田 健太郎、加納 利和、(吉野 篤緒)	第34回日本脳神経血管内治療学会学術総会	仙台	2018.11.22
脳底動脈コイル術後にステント内血栓症生じた痛恨の一例	古市 眞、加納 利和、下田 健太郎、神谷 光樹、稲原 裕也	第53回西関東NeuroIVRセミナー	さいたま	2018.12. 1
破裂脳動脈瘤に対するコイルリングとクリッピングの脳血管攣縮と転帰	神谷 光樹、稲原 裕也、下田 健太郎、加納 利和、古市 眞、(吉野 篤緒)	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019. 2.24

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
脳動脈瘤クリッピング術後の再発瘤に対するコイル塞栓術の有用性	梶本 隆太、下田 健太郎、加納 利和、古市 眞	脳卒中	40(4): 249-254, 2018

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
当院におけるケイセントラの使用経験	古市 眞	ケイセントラ発売記念講演会in Saitama	さいたま	2018. 6.30
脳卒中後の2次予防としての抗凝固療法	古市 眞	第17回川口脳卒中地域連携研究会	川口	2018. 9.18
Think FASTキャンペーンについて	古市 眞	第18回川口脳卒中地域連携研究会	川口	2019. 2.12
治療に難渋したてんかんにビムパットが有効であった2例	神谷 光樹、稲原 裕也、下田 健太郎、加納 利和、古市 眞	川口てんかんセミナー	川口	2019. 3.11

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
一般演題、特別講演	古市 眞	第60回埼玉県脳外科臨床研究会	さいたま	2018.11.14
脳神経外科	古市 眞	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019. 2.24

整形外科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
強直股関節に合併した大腿骨骨折の3例	辻沢 容彦、石井 隆雄、大島 正史、村中 秀行、大山 輝康、稲垣 隆太、土橋 信行、岩間 彦樹、坂井 映太、(徳橋 泰明)	第46回日本関節病学会	岡山	2018.11.10
RA患者の脊椎手術について	大島 正史	第7回川口関節の治療を考える会	川口	2018.11.16
THA術後早期の筋力トルクはアプローチで異なるか	大山 輝康、土橋 信行、稲垣 隆太、石井 隆雄、(龍啓 之助)、(齋藤 修)、(徳橋 泰明)	第49回日本人工関節学会	東京	2019. 2.15
脛骨高原骨折により高度内反変形を生じたCharcot関節に人工膝関節置換術を施行した1例	稲垣 隆太、李賢鎬、土橋 信行、大山 輝康、(角野 隆信)、石井 隆雄、(齋藤 修)、(徳橋 泰明)	第49回日本人工関節学会	東京	2019. 2.16
経皮的内視鏡下椎間板ヘルニア摘出術(PED)の治療経験	大島 正史、石井 隆雄、村中 秀行、大山 輝康、稲垣 隆太、土橋 信行、鈴木 智史、古川 真也、板垣 陽介	第26回埼玉県整形外科医会勤務医部会	さいたま	2019. 3. 1

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
距骨下関節脱臼に第5中足骨骨折と距骨頭骨折を合併した1例	岩間 彦樹、辻沢 容彦、竹迫 久亨、大島 洋平、官方 啓行、大山 輝康、村中 秀行、大島 正史、石井 隆雄	埼玉県医学会雑誌	53(1):417-421,2018
脛骨近位内側面接線と脛骨回旋軸のなす角度	李賢鎬、(角野隆信)、石井隆雄、大山輝康、(鍋岡良)、稲垣隆太、(石垣乾貴)、(藤巻裕久)、(龍啓之助)、(穂坂邦大)、(齋藤修)、(徳橋泰明)	日本関節病学会誌	37(2):117-121,2018

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
中高年のひざ・股関節の健康講座	石井 隆雄	読売・日本テレビ文化センター健康公開講座	蕨	2018. 9.22
変形性膝関節症に対する治療 -保存療法から手術療法まで-	石井 隆雄	川口市医師会整形外科部会学術講演会	川口	2018. 9.27
当院における疼痛診療とプレガバリンの使用経験	石井 隆雄	薬剤師のための疼痛診療セミナー	川口	2019. 2.21
当院におけるRA診療の現状と今後の課題 -イグランチモードへの期待-	石井 隆雄	DMARDs を語る会 in Kawagoe	川越	2019. 2.22

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
一般演題、特別講演	石井 隆雄	第7回川口関節の治療を考える会	川口	2018.11.16
一般演題	石井 隆雄	第26回埼玉県整形外科医会勤務医部会	さいたま	2019. 3. 1

産婦人科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
巨大絨毛膜下血腫を合併した羊水過多症の1例	田中 昌哉、芦田 敬、小西 晶子、高島 絵里、武田 規央、市川 剛	第93回埼玉産科婦人科学会、埼玉県産婦人科医会 平成30年度前期学術集会	さいたま	2018. 7. 7
羊水過多症に巨大絨毛膜下血腫を合併した1例	田中 昌哉、芦田 敬、小西 晶子、高島 絵里、武田 規央	第54回日本周産期・新生児医学会総会および学術集会	東京	2018. 7. 8
全腹腔鏡下子宮全摘手術中に、想定外の出血をきたした1例	芦田 敬、田中 昌哉、小西 晶子、高島 絵里、武田 規央、市川 剛	第58回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会	松江	2018. 8. 4
Acute kidney injury requiring hemodialysis following placental abruption: a case report	小西 晶子、芦田 敬、田中 昌哉、高島 絵里、武田 規央、市川 剛	第24回 国際胎盤学会	東京	2018. 9.22
流産後、骨盤腹膜炎と診断したが卵巣癌肉腫であった1例	市川 剛、田中 昌哉、小西 晶子、高島 絵里、武田 規央、芦田 敬	第94回埼玉産科婦人科学会、埼玉県産婦人科医会 平成30年度後期学術集会	さいたま	2018.11.10
流産後の骨盤腹膜炎と診断したが、卵巣癌肉腫であった1例	笹 優輔、市川 剛、田中 昌哉、小西 晶子、高島 絵里、武田 規央、芦田 敬	第136回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会	東京	2018.11.24

小児科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
Hirschsprung病根治術後遠隔期にvit B12欠乏症を呈した1例	深間 英輔、金房 雄飛、大坂 溪、西村 あゆみ、木口 智之、宮川 雄一、有路 将平、成 健史、黒神 経彦、倉信 大、高橋 暁子、高澤 玲子、西岡 正人、横山 達也、平柳 直人、下平 雅之	第172回日本小児科学会埼玉地方会、第145回埼玉県小児科医会	さいたま	2018. 5.13
若年性ポリープを病的先進部とした結腸結腸型腸重積症の2例	金房 雄飛、深間 英輔、大坂 溪、西村 あゆみ、木口 智之、成 健史、宮川 雄一、有路 将平、黒神 経彦、倉信 大、高橋 暁子、高澤 玲子、西岡 正人、横山 達也、平柳 直人、下平 雅之	第28回御茶ノ水小児医療セミナー	東京	2018. 5.26
褐色尿を主訴に薬剤性溶血性貧血の診断に至った一例	佐藤 優希、森田 俊平、金房 雄飛、深間 英輔、大坂 溪、西村 あゆみ、木口 智之、成 健史、宮川 雄一、有路 将平、黒神 経彦、倉信 大、高橋 暁子、高澤 玲子、西岡 正人、横山 達也、平柳 直人、下平 雅之	第12回川口市医学会総会	川口	2018. 5.26
Leigh症候群における聴性脳幹反応(ABR)と神経学的予後についての検討	成 健史 他	第60回日本小児神経学会	千葉	2018. 5.31
救急外来における初診医によるpediatric assessment triangleの意義	西岡 正人、寺内 真理子、下平 雅之、高澤 啓	第32回日本小児救急学会	つくば	2018. 6. 3
咳嗽と呼吸困難で紹介され器質的疾患が同定された2例	金房 雄飛、深間 英輔、大坂 溪、西村 あゆみ、木口 智之、成 健史、宮川 雄一、有路 将平、黒神 経彦、倉信 大、高橋 暁子、高澤 玲子、西岡 正人、横山 達也、平柳 直人、下平 雅之	川口市医師会小児科部会症例研究会	川口	2018. 7.18
P-1-1-5小児1型糖尿病の36%が初発時にDKAを呈し 初発時の重症度とfreeT3値は相関する	滝島 茂、我有菜希、松田 希、宮川雄一、長谷川毅、西岡正人、下平雅之、高澤 啓、鹿島田健一	日本小児内分泌学会	東京	2018.10. 5
生活環境の食物アレルギー除去指導による特異的IgEの減少効果	横山達也	第13回埼玉小児アレルギー疾患懇話会	さいたま	2019. 3. 9

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
Venous thromboembolism in two adolescents with Down syndrome	Tsunehiko Kurokami, Reiko Takasawa, Sayaka Takeda, Masashi Kurobe, Kei Takasawa, Masato Nishioka, Masayuki Shimohira	Turkish Journal of Pediatrics	2018; 60: 429-432 DOI:10.24953/turkjpeds.2018.04.012
【特集 けいれん・意識障害】けいれん・意識障害への対応 入院後のモニタリングはどうするか	成健史、後藤知英	小児内科	50(4):518-521, 2018
Reading disability due to an ocular motor disorder: a case of an adolescent girl with a previous diagnosis of dyslexia	Tsunehiko Kurokami, Tatsuya Koeda, Ohsuke Migita, Kenichiro Hata	Brain Dev	Volume 41, Issue 2, February 2019, Pages 187-190 doi.org/10.1016/j.braindev.2018.09.003

著書

論文名	著者	書籍名	出版社名	発行年月
日本語監修	櫻井 淑男、阿部 裕樹、井手 健太郎、伊藤 英介、伊藤 友弥、岡本 吉生、佐藤 厚夫、関島 俊雄、塚原 紘平、中島 泰志、西岡 正人、松井 亨、松永 綾子、水野 圭一郎、村田 祐二、元野 憲作、and the AHA ECC International PALS Project Team.	PALS(小児二次救命処置)プロバイダーマニュアル(ガイドライン2015準拠)日本語版	欧文印刷	2018.2

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
発達障がいについて 川口市子ども発達相談支援センター構想のために	下平 雅之	小児科部会と自由民主党川口市市議団との勉強会	川口	2018. 4.25
発達障害への対応について 地域で診療に携わる医師の立場から	黒神 経彦	地域連携講座、埼玉県発達総合支援センター研修室	さいたま	2018.7.011
小児の頭痛診療	成 健史	川口市医師会小児科部会症例研究会	川口	2018.11.21
小児二次救命処置法(PALS)講習会	西岡 正人	小児二次救命処置法(PALS)講習会	さいたま	2018.6.23-24
埼玉県医師会小児救急講習会	西岡 正人	埼玉県医師会小児救急講習会	さいたま	2019. 3.10

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
搬送	西岡 正人 問田 千晶	第32回日本小児救急医学会学術集会	つくば	2018. 6. 3
教育講演	高澤玲子	第22回お茶の水アレルギー研究会	東京	2018. 7.14

NICU

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
臍帯捻転により第2子にのみ大脳白質病変をきたした一絨毛膜一羊膜双胎の1例	森田 俊平、齋藤 洋子、野口 優輔、下山 輝義、早田 茉莉、伊藤 一之、勝碯 静香、佐藤 千穂、箕面崎 至宏	第172回日本小児科学会埼玉地方会	さいたま	2018.5.13
当科におけるサイトメガロウイルス感染症について	宮原 宏幸	第5回埼玉県新生児医療懇話会	さいたま	2018.6.9
肺動脈絞扼術を施行した18トリソミー症例の経過と在宅移行を含めた短期予後	下山 輝義、野口 優輔、宮原 宏幸、早田 茉莉、伊藤 一之、勝碯 静香、佐藤 千穂、箕面崎 至宏	第54回日本周産期新生児学会	東京	2018.7.8-10
悪性リンパ腫に対し化学療法を行った母体から出生した児の1例	伊藤 一之、下山 輝義、野口 優輔、宮原 宏幸、早田 茉莉、勝碯 静香、佐藤 千穂、森丘 千夏子、箕面崎 至宏、高島 絵里、田中 昌哉、小西 晶子、武田 規央、芦田 敬、(森尾 友宏)	第54回日本周産期新生児学会	東京	2018.7.8-10
早産児等における原発性免疫不全症新生児スクリーニング法の検討	勝屋 恭子、伊藤 一之、藤田 華子、宮原 宏幸、早田 茉莉、佐藤 千穂、箕面崎 至宏、奥 起久子、滝 敦子、森丘 千夏子、(今井 耕輔)	第54回日本周産期新生児学会	東京	2018.7.8-10
当院におけるdry lung症候群についての検討	藤田 華子、高井 詩織、野口 優輔、宮原 宏幸、早田 茉莉、伊藤 一之、佐藤 千穂、森丘 千夏子、箕面崎 至宏	第173回日本小児科学会埼玉地方会	川越	2018.9.16
Dry lung症候群13例の背景因子、短期、長期予後についての検討	藤田 華子、勝屋 恭子、宮原 宏幸、伊藤 一之、森丘 千夏子、奥 起久子、山南 貞夫、箕面崎 至宏	第63回日本新生児成育医学会	東京	2018.11.22-24
川口市立医療センターにおける品胎の母乳育児支援について 母乳栄養のみで充足した品胎2組の報告	勝碯 静香、箕面崎 至宏、森丘 千夏子、佐藤 千穂、伊藤 一之、早田 茉莉、宮原 宏幸、奥 起久子、山南 貞夫	第63回日本新生児成育医学会	東京	2018.11.22-24
哺乳時の徐脈を呈した先天性咽頭狭窄症の1例	金子 千夏、藤田 華子、高井 詩織、野口 優輔、宮原 宏幸、早田 茉莉、伊藤 一之、森丘 千夏子、箕面崎 至宏	第174回日本小児科学会埼玉地方会	さいたま	2018.12.2
未熟児網膜症の重症化因子の検討	高井 詩織、金子 千夏、藤田 華子、野口 優輔、宮原 宏幸、早田 茉莉、伊藤 一之、森丘 千夏子、箕面崎 至宏	第175回日本小児科学会埼玉地方会	さいたま	2019.2.10
コイル状に臍帯相互巻絡をきたした1絨毛膜1羊膜性双胎の1例	森田 俊平	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019.2.24
当院における早産児の長期破水とdry lung syndromeについての検討	藤田 華子	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019.2.24
一絨毛膜二羊膜(MD)双胎の一児胎内死亡後に出生した10例の後方視的検討	野口 優輔	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019.2.24
咽頭狭窄症の診断と治療	金子 千夏	第56回埼玉県医学会総会	さいたま	2019.2.24

論文

論文名	著者	雑誌名	掲載号
新しく開発された薬 新生児疾患 未熟児網膜症 ベバシズマブ	伊藤 一之	小児内科	2018.10;50(10):1679-1682

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
感染免疫	伊藤 一之	第5回埼玉県新生児医療懇話会	さいたま	2016. 6. 9
特別講演	箕面崎 至宏	第5回埼玉県新生児医療懇話会	さいたま	2018. 6. 9

麻酔科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
上肢手術に対する腕神経叢 ブロック腋窩アプローチ法	山本 悠介	日本小児麻酔学会	神戸	2018.10.20~21

泌尿器科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
当院に入院となった結石性腎盂腎炎の臨床的検討	一瀬 岳人、家崎 朱梨、俵 聡、 神田 貴祥、大野 将、五十嵐 匠、 山中 弥太郎、小野 昌哉、賀屋 仁	日本臨床泌尿器科医会第 14回臨床検討会	さいたま	2018.10.28

画像診断センター

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
3.0Tでも心臓CINE-MRIをきれいに撮りたい!	千代岡 直家	PhilipsMRUsers' Meeting GyroCup2018	東京	2018. 7. 8
Initial experience of myocardium T1-mapping at 3.0T	千代岡 直家	第46回日本磁気共鳴医学会大会	石川	2018. 9. 7
失敗して分かったステント留置後の頸部CTA	石井 聖人、草間 勇一、大槻 強	第26回C T関連情報研究会	埼玉	2018.10.18
3TMRIによるT1マッピングの使用経験	千代岡 直家、小玉 賢治、 藤井 智大	第19回循環器CT・MR研究会	東京	2018.10.27
事例報告 RI検査室のスリッパ廃止について	田頭 磨、工藤 政文、草間 勇一	埼玉核医学技術研究会	埼玉	2018.11.28

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
3TMRIによるT1マッピングの使用経験	藤井 智大	第19回循環器CT・MR研究会	東京	2018.10.27

臨床栄養科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
妊娠糖尿病診断後の妊婦における、栄養指導前の栄養摂取量と指示栄養量との相違	前田 知恵子、金澤 康、芳野 多香子、五十嵐 智美、 浮地 里佳子、澤木 千絵、仲 千尋、今村 美友希、 茂木 由理恵、武井 鶴子、山崎 博之	第61回糖尿病学会	東京	2018.5. 24~26

薬剤部

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
ピンクリズチンとイトラコナゾール内用液の薬物相互作用に関連した有害事象に対する検討	野崎 千暁、田村 賢士、金子 誠、寺田 伊知郎	第28回日本医療薬学会年会	神戸	2018.11. 23~25
スコボラミン軟膏が著効した重症心身障害児における流延過多の一例	下村 香菜、田村 賢士、藤村 裕司、菊池 健樹、 木口 智之、寺田 伊知郎、下平 雅之	第28回日本医療薬学会年会	神戸	2018.11. 23~25
インスリン自己注射にて注射部位に局所的なアレルギー反応を呈した緩徐進行1型糖尿病の一例	山野邊 裕子、金澤 康、浮地 里佳子、澤木 千絵、 仲 千尋、山崎 博	第61回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2018.5. 24~26
改定モデル・コアカリキュラムに準拠した実務実習への病棟薬剤師の取り組み	櫻井 美月、澤田 唯美、本木 龍二、田村 賢士、 金子 智一、寺田 伊知郎	第18回埼玉県病院薬剤師会学術大会	さいたま	2019.3.3

検査科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
埼玉県臨床検査技師会 病理検査・細胞検査研究班 精度管理報告 内視鏡検体の取扱い	(高橋 俊介)、(三鍋 慎也)、(岡村 卓哉)、(渡邊 俊宏)、(森田 繁)、(細沼 祐介)、(関口 久男)、(金泉 恵美子)、(荻 真理子)、今村 尚貴、(小澤 英樹)	第67回日本医学検査学会	浜松	2018.5.11~13
中枢性神経細胞腫 (Central nuerocytoma)の1例	今村 尚貴、内田 真仁、須賀 恵美子、松永 英人、鈴木 忠男、三俣 昌子、坂田 一美、山本 雅博、(本間 琢)、生沼 利倫	第59回日本臨床細胞学会総会 春期大会	札幌	2018.6.1~3
腹腔内デスマイド腫瘍の1例	内田 真仁、鈴木 忠男、松永 英人、今村 尚貴、箕輪 浩映	第46回埼玉県医学検査学会	さいたま	2018.12. 2
高尿酸血症における尿比重補正の検討	柿沼 智史、堀内 雄太、植原 明日香、松本 千織、松永 英人	第46回埼玉県医学検査学会	さいたま	2018.12. 2
超音波検査がVUR診断の一助となったUTI患者の2例	箕輪 真俊、横尾 愛、坂井 伸二郎、山本 えりか、清水 早苗、角田 真璃、矢作 強志、原 裕子	第46回埼玉県医学検査学会	さいたま	2018.12. 2
腹部超音波検査で偶然発見された性分化疾患の1例	横尾 愛、坂井 伸二郎、山本 えりか、箕輪 真俊、角田 真璃、清水 早苗、矢作 強志、原 裕子	第46回埼玉県医学検査学会	さいたま	2018.12. 2
パートナーとの性行為を機に発症した Staphylococcus saprophyticusによる男子急性尿道炎の1例	石井 孟	第30回日本臨床微生物学会総会・学術集会	東京	2019. 2. 3

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
一般検査室運用事例	柿沼 智史	埼玉県臨床検査技師会生涯教育研修会	さいたま	2018. 6.21
免疫染色～染色性や自動染色装置の違いを見る	今村 尚貴	埼玉県臨床検査技師会生涯教育研修会	さいたま	2019. 2.28
症例検討：婦人科領域 (セルトリ・ライディッヒ細胞腫の1例)	今村 尚貴	第36回埼玉県細胞検査士学術集会	さいたま	2019. 3. 2
災害医療について -DMATって？ 災害医療って？-	矢作 強志	東武医学技術専門学校特別講義	さいたま	2019. 3. 4

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
埼玉県臨床検査技師会公衆衛生研究班研修会 遺伝子解析の基礎 シリーズ1	石井 孟	埼玉県臨床検査技師会公衆衛生研究班研修会	さいたま	2018.7.13
一般演題 (一般検査)	柿沼 智史	第46回埼玉県医学検査学会	さいたま	2018.12.2
市民公開講演	矢作 強志	第46回埼玉県医学検査学会	さいたま	2018.12.2

リハビリテーション科

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
自伝的記憶障害を呈した孤立性逆行性健忘の1例 -自伝的意味記憶と自伝的エピソード記憶の回復過程-	佐藤 夏帆	第42回日本高次脳機能障害学会学術大会	神戸	2018.12.6

看護部

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
乳癌手術説明DVDの試聴により知識習得と不安軽減の有効性について	日黒 絵美、新井 梨恵	第26回日本乳癌学会学術総会	京都	2018.5.16~18
離床センサーベッド使用に関するカンファレンス前後の看護師の自己評価の変化	村松 梓、齊藤 智美、山崎 広子	川口市医学会総会	川口	2018.5.26
せん妄時期発症時の違いと要因。頭蓋内疾患と悪性腫瘍疾患を比較して	坂口 弥都	川口市医学会総会	川口	2018.5.26
新人看護師に与え夜勤PNSの効果。看護実践力と自律性との関係	小林 美紀	川口市医学会総会	川口	2018.5.26
吸引処置に伴う環境汚染防止対策の教育	佐々木 知子、佐藤 千晶	第20回日本医療マネジメント学会学術総会	札幌	2018.6.7~8
文書管理を用いた内部監査の効率化	星 直子	第20回日本医療マネジメント学会学術総会	札幌	2018.6.7~8
産褥10日以内の抑うつ状態を高めている要因	濱口 奈都希、中山 佳奈、藤田 織江	第20回日本母性看護学術集会	越谷	2018.6.23~24
児のダウン症の確定診断を持つ母親が入院中に捉えた看護の関わり	本石 莉子	第20回日本母性看護学術集会	越谷	2018.6.23~24
新規開設された入退院支援センターの現状と課題	黒澤 恵子	第57回全国自治体病院学会	郡山	2018.7.19~20
心臓外科新設におけるプロジェクトチーム結成に関する評価と課題	渋谷 和広	第57回全国自治体病院学会	郡山	2018.7.19~20
救急領域における家族ケアに関する意識の変化	杉本 剛、塚田 智昭	第57回全国自治体病院学会	郡山	2018.7.19~20
妊娠初期～中期にR-CHOP療法を行った看護経験	町田 宏美	埼玉がん化学療法看護研究会	埼玉	2018.8.25
離床センサーベッド使用に関するカンファレンス前後の看護師の自己評価の変化	村松 梓、山崎 広子、齊藤 智美	第49回日本看護学会看護管理学術集会	仙台	2018.8.9~10
手指衛生方法とその選択理由の実態	齊藤 優、福嶋 仁史	第49回日本看護学会看護管理学術集会	仙台	2018.8.9~10
急性期病院におけるがん患者の看護カンファレンスからみえてきた看護の現状と課題	徳富 直美	第31回日本サイコオンコロジー学会総会	金沢	2018.9.21~22
せん妄時期発症時の違いと要因。頭蓋内疾患と悪性腫瘍疾患を比較して	永沼 祐希子、坂口 弥都	第49回日本看護学会慢性期看護学術集会	静岡	2018.9.27~28
急性期病院における終末期の患者の意思決定に関する看護師の実態調査	前澤 麻純、川添 陽子	第49回日本看護学会慢性期看護学術集会	静岡	2018.9.27~28
思春期発症の1型患者の支援	竹内 かずこ	糖尿病医療講演会	東京	2018.11.7

講演会

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
・認知症高齢者の日常生活援助 ・退院支援、身体拘束	大友 晋	病院看護師のための認知症対応力向上研修	東京 福岡	第1回2018. 7. 6 第2回2019. 1.25
・高齢者の不眠とケア	大友 晋	高齢者の不眠とケア	東京	第1回2018. 9.21 第2回2019. 1.18
・認知症看護 全4コマ	大友 晋	老年看護学援助論Ⅱ	埼玉	2018. 9. 7 9:00-12:10 2018. 9.14 9:00-12:10
・認知症高齢者の日常生活援助 ・退院支援、身体拘束	大友 晋	認知症看護研修（認知症ケア加算2関連）2日間	埼玉	2018.11. 6 2018.12. 4
当院におけるirAEマネジメント ～看護師の立場から～	町田 宏美	Immuno-Oncology Forum is saitama	埼玉	2018.11. 5

座長

セッション名	座長名	学会、講演会等名称	開催場所	開催日
看護	柏 ゆかり	埼玉県新生児医療懇話会	さいたま	2018. 6. 9

著書

論文名	著者	書籍名	出版社名	発行年月
高齢者看護の実践能力養成講座 (シリーズ連載:全6回)	大友 晋	臨床老年看護	日総研	2018年5・6月号 (第1回)
	大友 晋	臨床老年看護	日総研	2018年7・8月号 (第2回)
	大友 晋	臨床老年看護	日総研	2018年9・10月号 (第3回)
「症状を理解して、ケアにつなげる！認知症」	大友 晋	Nursing Canvas	学研	2018年9月号 (6巻9号)

医療の質・安全管理センター

学会発表

演題名	発表者	学会名	開催場所	発表年月日
文書を用いた業務標準手順遵守のチェックの効率化	星 直子、飯塚 貴美、(田中 宏明、金子 雅明、佐野 雅隆)、坂田 一美	第20回医療マネジメント学会	札幌	2018. 6. 9
ソフトウェア(アプリケーション)を用いた病院文書管理	坂田 一美、飯塚 貴美、山本 雅博、(田中 宏明、佐野 雅隆、金子 雅明、塩谷 岳海)	第20回医療マネジメント学会	札幌	2018. 6. 9
文書管理システム移行から見えた文書作成・管理に関する課題	藤城 譲、飯塚 貴美、星 直子、(佐野 雅隆、田中 宏明)、坂田 一美	第20回医療マネジメント学会	札幌	2018. 6. 9
吸引処置に伴う環境汚染防止対策の教育	佐々木 知子、佐藤 千晶	第20回医療マネジメント学会	札幌	2018. 6. 9
文書管理システム移行から見えた文書作成・管理に関する課題	藤城 譲、飯塚 貴美、星 直子、(佐野 雅隆、金子 雅明、田中 宏明)、坂田 一美	自治体病院学会	郡山	2018.10.19
パネルディスカッション なぜ、今文書管理が重視されるのか -医療安全、質改善に役立つ業務文書管理の仕組み構築における先駆的な取り組みから学ぶ- :病院組織からみた文書管理の重要性	坂田 一美 (その他のパネラー: 金子 雅明、田中 宏明、角田 貢一)	第13回医療の質安全学会	名古屋	2018.11.24

講演会 (講師)

演題名	講演者	講演会名	開催場所	発表年月日
医療の質マネジメントの基本	(棟近 雅彦)、坂田 一美	医療のための質マネジメント基礎講座	和光	2018. 5.19
PDCAサイクルによる日常管理の基礎	(金子 雅明、田中 宏明)、 星 直子、飯塚 貴美	医療のための質マネジメント基礎講座	和光	2018. 6.29
プロセスフローチャート(PFC)を用いた医療業務プロセスの可視化	(金子 雅明、田中 宏明)、 星 直子、飯塚 貴美	医療のための質マネジメント基礎講座	和光	2018. 6.29
文書管理を実践してみよう(パネルディスカッション)	坂田 一美	富士ゼロックス 文書管理セミナー	東京	2018. 8.31
病院BCP策定セミナー	(佐々木 勝)、坂田 一美	南部保健所医療安全研修	川口	2018.11. 8